

# 情報公開文書書式

研究課題名	当院回復期リハ病棟における気管カニューレを有する患者の現状と抜去の要因に関する研究
所属部署	長崎リハビリテーション病院 臨床部 6階
研究責任者(職名)	廣田ゆかり(理学療法士)
研究期間	2019年 12月 10日 ~ 2020年 3月 14日
研究目的と意義	回復期リハビリテーション病棟入院時に、気管カニューレ(以下:カニューレ)を有する患者を経験することがありますが、カニューレ抜去に関する理学療法士の関わり方についてはあまり検討されていません。本研究は、カニューレを有する患者さんを対象に病名や性別・年齢などの基本情報および機能・活動を調査し、特徴を把握することを目的としています。
研究内容	<p>●対象となる患者さん</p> <p>平成29年1月~平成30年12月(2年間)で当院に入院し、入院時に気管カニューレを有していた患者さん。</p>
	<p>●利用する情報</p> <p>年齢・性別・主疾患・既往歴(呼吸・心疾患)・入院日数・入院からカニューレ抜去までの日数・退院時のカニューレ維持の有無・吸引の有無・意識レベル(JCS)・FIM(運動・認知)・起き上がり自立度・座位自立度・摂食状況のレベル(FILS)などの情報を利用します。 ※本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。</p>
	<p>●研究方法</p> <p>方法は、後ろ向き観察研究であり、上記情報を電子カルテより収集し解析します。 (解析方法はMann-WhitneyのU検定, <math>\chi^2</math>検定を用い, 有意水準は5%とします)</p>
問い合わせ先	<p>所属：一般社団法人是真会 臨床研究開発部 (PACS) 西岡・高橋</p> <p>住所：長崎市銀屋町4-11</p> <p>電話：095 (818) 2002</p> <p>受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)</p>